学校番号	３０１８

令和８年度　総合造形科

教科	総合造形	科目	絵画Ⅱ(日本画)	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

専門分野（日本画）の絵の具や道具の特性を理解し、それを生かした表現技法を習得するとともに、意図に応じた独創的で創造的な表現ができる力を身に付ける。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
絵の具や道具の特性を理解し、それを生かした表現技法を習得する。観察力や描写力を磨く。
【思考力、判断力、表現力等】
多様な表現技法を駆使し創意工夫して、意図やイメージに応じた表現ができる。
【学びに向かう力、人間性等】
1年次に培った基礎基本を積極的・主体的に活用し、創造活動に生かすような態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・造形的な視点について理解している。 ・材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表現を工夫し、画材や用具を選んで使い表現している。	・造形的な特徴などからイメージを捉えながら、経験したことや創造したこと、材料などを基に、表現したいことや表現方法を考え、発想や構想をしている。	・創造活動の喜びを味わい、主体的に経験したことや感じたこと、材料などを基にした表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・授業の回数を意識し、計画的に制作に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	抽象画	「心象風景」 ティッシュペーパーを観察して素材の表情を捉え、そこから発想して抽象画を制作する(F8)	a:ティッシュペーパーの様々な表情を観察し、スケッチをしている。 方解末の番手の違いによる表情の違いを理解し、彩色している。 日本画材による様々な技法を試行錯誤している。 b:ティッシュペーパーを観察することで得た情報を元に、自身の心情を抽象的に表現している。 c:様々な技法を積極的に試みようとしている。 主体的に創造的な諸活動に取り組もうとしている。	・作品 ・スケッチ	・作品 ・ワークシート	・振り返りシート ・活動の様子
	箔を押そう	全面に本銀拍を押し、葉を描く(F3)	a:葉の様々な表情を観察し、スケッチをしている。 箔押しの工程を理解し、丁寧に制作している。 b:スケッチで得た実感を日本画的な表現に乗せて制作している。 c:主体的に創造的な諸活動に取り組もうとしている。	・作品 ・スケッチ	・作品 ・ワークシート	・振り返りシート ・活動の様子
2	植物画	「植物」 校内の植物を描く(F10)	a:校内の植物を良く観察し、スケッチをしている。 b:スケッチで得た実感を制作に生かしている。 c:主体的に創造的な諸活動に取り組もうとしている。	・作品 ・スケッチ ・草稿	・作品 ・ワークシート	・振り返りシート ・活動の様子
3	自画像	「自画像のある風景」 岩絵の具を使用して 自画像を描く(F10)	a:自身の顔の造形や表情を良く観察し、スケッチをしている。 日本画的な人物表現を理解している。 b:スケッチで得た実感を制作に生かしている。 自身の内面性を表現している。 c:主体的に創造的な諸活動に取り組もうとしている。	・作品 ・スケッチ ・草稿	・作品 ・ワークシート	・振り返りシート ・活動の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度